

図2 費用便益分析の概要

(3事業の必要性の視点 ③費用便益分析)

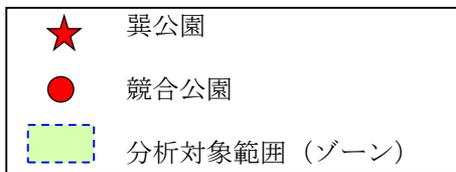


図 評価対象公園、競合公園位置関係

注: 行政界を考慮し、誘致圏および競合公園は市内に限った。

1. 評価対象公園データ

種 別	地 区
面 積 (m ²) ※1	41,000
(費用)用地費(百万円)	7,670.8
(費用)施設費(百万円)	374.3
(費用)合 計(百万円)※2	8,045.1
維持管理費(百万円/年)	39.4

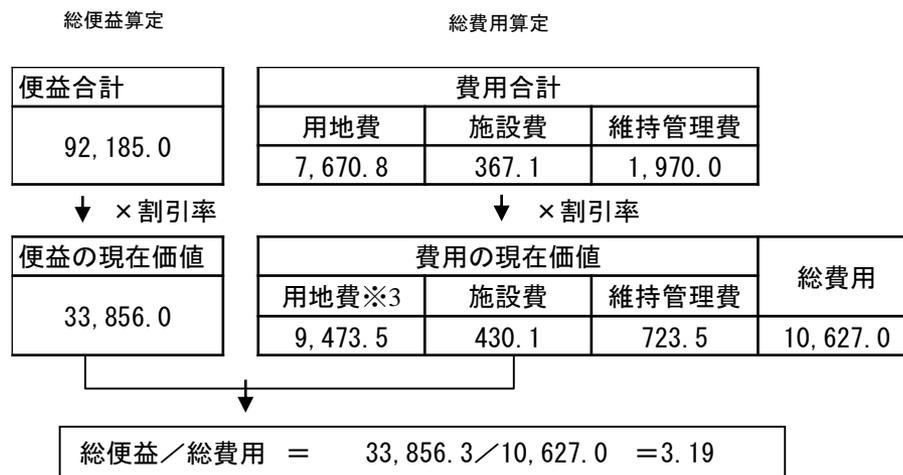
2. 競合公園データ

次の3つの条件を満たす公園を競合公園とする。

- ・現在供用中の公園
 - ・近隣または地区公園
 - ・対象公園の中心から直線距離で誘致距離の3倍以下の公園(半径3.0km以下)
- ※但し行政界を考慮し市内の公園に限った。

3. 費用便益分析結果

(単位:百万円)



※3 現在価値はプロジェクト完了翌年に用地残存価値を控除

図3 進捗状況①

(公園整備面積と事業認可区域)

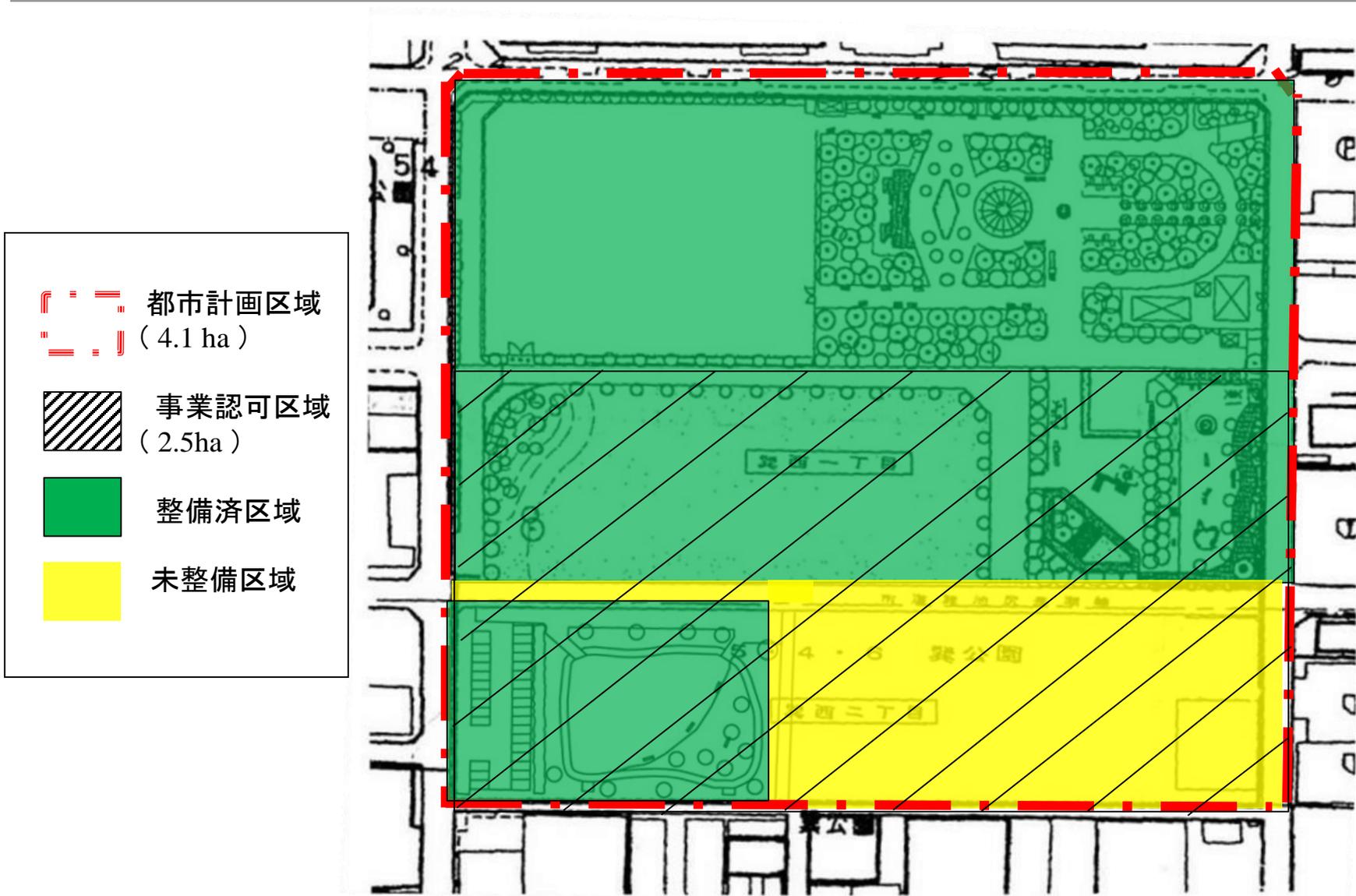


図3 進捗状況②

(4事業の実現見通しの視点 ②事業規模)

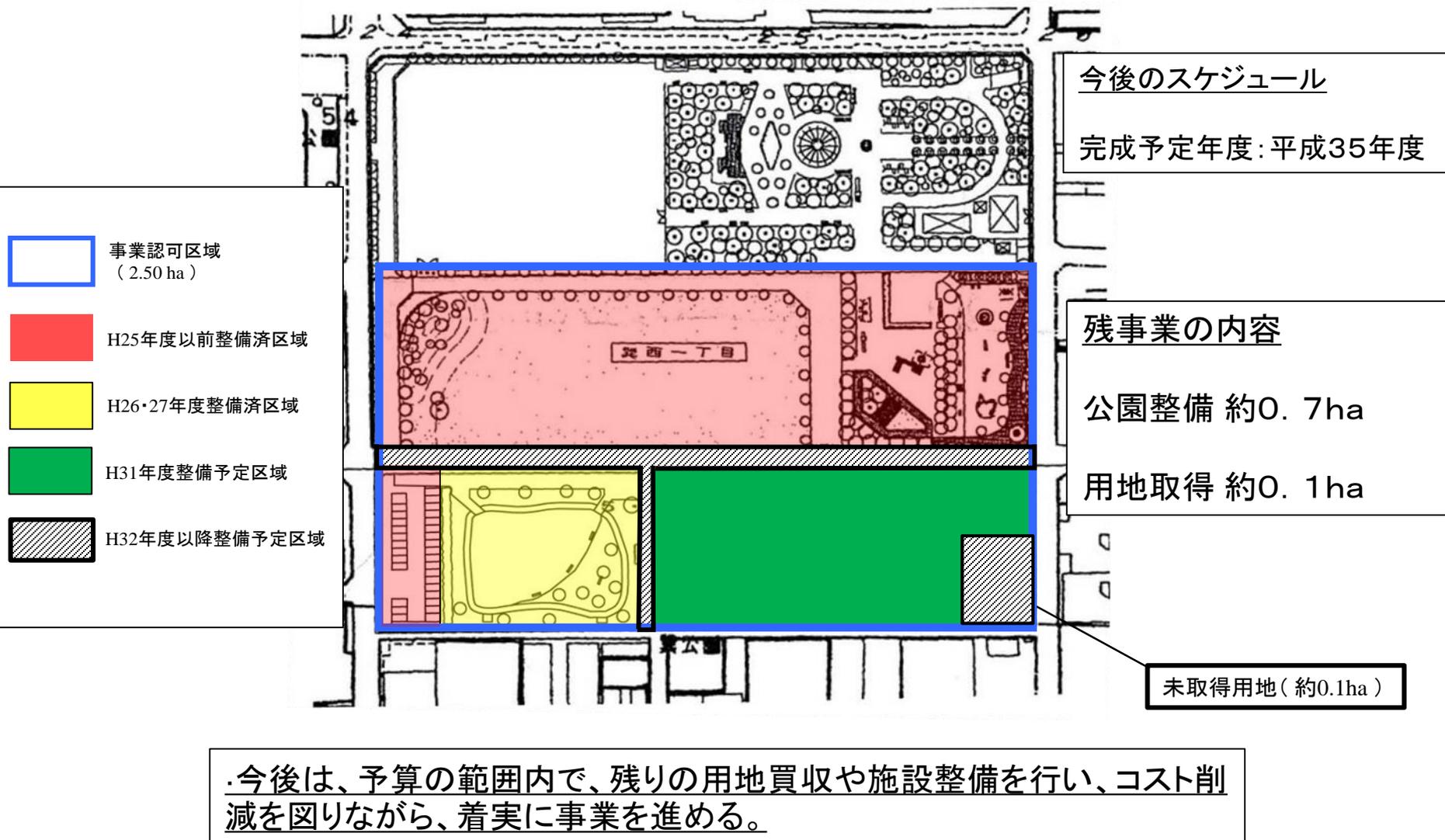


図3 進捗状況 (現況図)

(4事業の実現見通しの視点 ②事業規模)

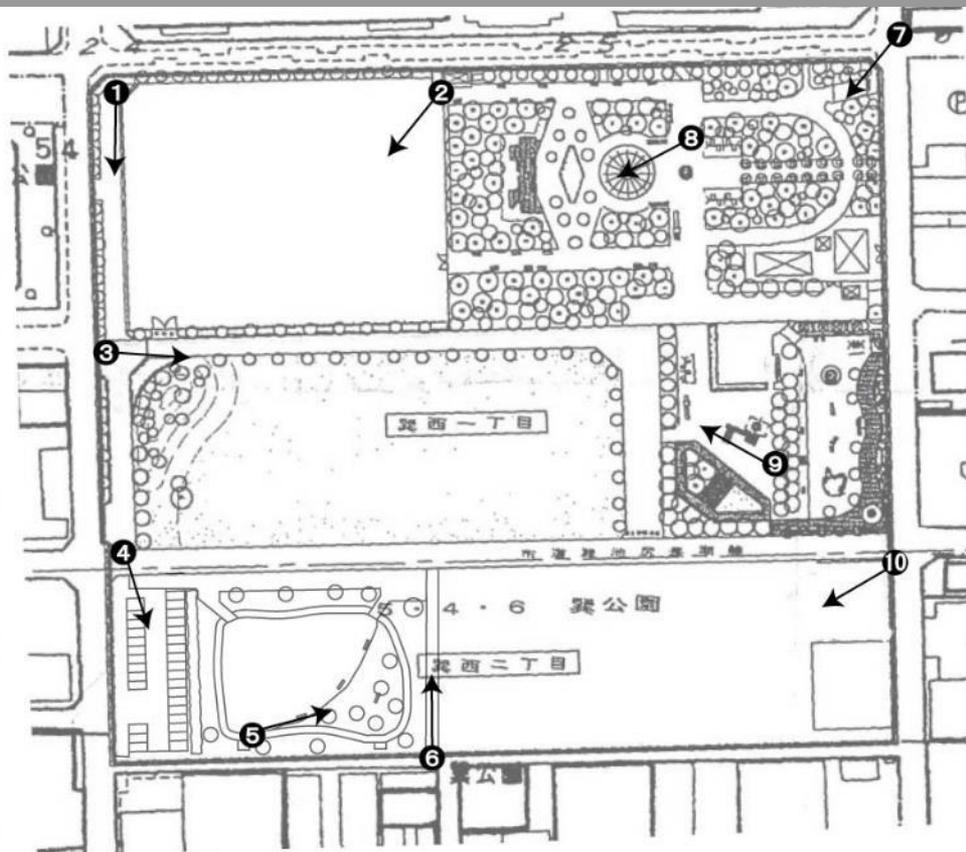


図4 進捗率の推移

